





新聞聯合 寫眞ニュース 第一號

◎關西相撲一行入京

（東京）十年三月廿五日

關西相撲協會の大の里引退興行は三十一日を  
初日に八日間淺草藏前高工跡で開場するが力  
士連一行百五十名は廿五日午前十一時卅五分  
東京驛着三ヶ年振りの入京をした、驛頭には  
松竹女優、淺草藝妓など出迎へ盛んな光景を  
展開した、一行は宮城遙拜、神宮、靖國神社  
等參拜の後宿舍淺草の統一閣に入った

寫眞は

一、入京の一行







◎空閑少佐遺族に

一寄篤の畫家が觀音像を

(東京)十年三月廿五日

上海事變當時林聯隊長の麾下にあつて奮戦したが不幸敵の虜はれた人となり自決して帝國軍人の名譽を全うした空閑少佐の靈を慰めるため本所區堅川町三丁目一八の二寫經畫家長井希之氏は苦心の自災畫觀音像一幅を持參し二十三日午前十一時陸軍省に鈴木副官を訪問して空閑少佐遺族に渡されたいと申出た。この寫經畫は縦三尺、横一尺二寸の紺紙に金泥、銀泥をもつて描かれ、すべての線と云ふ線は妙本蓮華經中の普門品二十五、如來壽量品十六、如來神力品二十一、屬累品二十五、方便品二の經文を細かに認めたもので、その苦心の跡も偲ばれる名作である。陸軍省では遺族に感激し直ちに空閑少佐の遺族に傳達する事となつた。

寫眞は 一、經文で描かれた觀音像







新聞聯合 寫眞ニュース 第二號

◎内閣審議會案

政友會の態度決す

(東京)十年三月廿六日

内閣審議會設置豫算に對する政友會の態度を決定する政友最高幹部會は廿六日午前十一時より鈴木總裁邸に開會、結局豫算案は承認するも委員を出さぬことに決定、本部に於ける幹部會に臨んだ

寫眞は

一總裁邸の最高幹部會







◎岡田首相兩院議員招待

(東京) 十年三月二十六日

岡田首相は二十六日議會閉院式を終了したの  
ち恒例により當日正午首相官邸に近衛、濱田  
公平、植原兩院正副議長を始め各議員、長、  
出口兩院書記官長以下各書記官並に政府委員  
一同を招待、慰勞の午餐會を催ふし各閣僚も  
三人側として出席、首相の挨拶に對し議長よ  
り謝辭を述べ吳越同舟で歡談裡に午後一時半  
散會した

寫眞は

一 大臣室に於ける閣僚

二 議員招待會







◎學習院卒業式

(東京) 十年三月二十七日

學習院では廿七日午前十時御名代宮高松宮殿下の合臨を仰ぎ第四十五回卒業式を舉行した。高松宮殿下には荒木院長以下職員學生の奉迎裡に午前九時半御着、式場に御臨場院長より初等科を優等の御成績で御卒業の賀陽宮邦壽王殿下同二年御修了の賀陽宮治憲王殿下に證書讀詞華族會館寄附の頌牌を捧呈、次で初等科、中等科、高等科各卒業生に證書並に左の優等生に恩賜賞褒狀賞品等を授與したがこの日東久邇宮彰常王殿下には中等科二年を御修了あらせられた。

寫眞は

一、(向つて左から) 治憲王、邦壽王、彰常王各殿下







◎廣瀨中佐の銅像を洗ふ

恒例の海洋少年團

(東京)十年三月廿七日

海洋少年團では例年の如く廿七日午前八時か  
ら萬世橋驛前の軍神廣瀨中佐の銅像を洗つた  
この朝團長原大佐に引率された十四五才の少  
年七十余名は手に手に馬穴、ブラシ、箒等を  
持つてびちびちと元氣良く銅像の上から下ま  
で綺麗に洗ひ終つて銅像の前に正列清めの式  
を行つて解散した

寫眞は

一、銅像清掃







◎杉原第七師團長晴れの凱旋

―直ちに參内軍狀奏上―

（東京）十年三月廿八日

滿洲警備に輝やく武勳をたてこの程旭川の原隊に凱旋した第七師團長杉原美代太郎中將は軍狀奏上のため廿八日宇都宮發午前十時三十分上野驛着列車にて晴れの入京を行つた。上野驛頭には林陸相を始め陸海軍將星其他日滿兩國關係文武官、在郷軍人、青年團、國防婦人會員等ホームを埋めて出迎へ、將軍は通常禮裝に武勳を語る勳章も輝やかしく直ちに宮中より差廻しの自動車で參内した

寫眞は

一、上野驛にて







◎四十の手習ひに花開く

めでたく小學校卒業

(東京) 十年三月二十八日夜

牛込區山吹尋常夜學校では晝間の義務教育を受けられぬ不幸な人々を教育してゐるが二十八日夜七時半からの卒業式に四十の手習から螢雪の功成つて少年少女以上の喜びを感じてゐる二人があつた。一人は小日向臺町小學校の小使濱崎きせ(四三)さん、兩國驛の檢車手大淵寅之助(四五)さんで、濱崎さんは十年來の寡婦、大淵さんは五人の父だが、何れも文盲の悲哀に發奮したもので校長さんもその眞面目さを感じしてゐる

寫眞は

一卒業證書を受くる大淵さんと濱崎さんの喜び







◎全國優良消防組表彰式

(東京)十月三日廿八日

財團法人大日本消防協會では廿八日午後二時より内相官邸に於て全國優良消防組十七組並に全國二百萬の公設消防組員中の功績顯著なるもの七十五名に對し表彰旗及消防功績章の授與式を舉行内務省側より後藤内相。唐澤警察局長。中野警務課長。協會側より各關係者約二百名出席勞頭後藤内相より會長として訓示ありたる後授與式に移り盛會裡に同三時半散會した

寫真

授與式







◎全世界へ鯉織を

(東京) 十年三月廿九日

二荒芳徳伯を會長とするインターナショナル・グッドウィル・コヒノポリ・ソサイエテイ  
Iでは来る五月の端午の節句を目指して全世界二十餘ヶ國へ日本の表徴として鯉織を夫々贈呈することとなり幹事土井晚翠氏、山田徳兵衛氏等が斡旋、この程殆んど出来上つた、この企ては昨年英米獨佛伊五ヶ國へ二十尾を贈つたところ非常に好評を博したのと一には滯獨中客死した晚翠氏令息の遺志を父君が繼いで國際的親善に資するもので今回は約四百尾三間に餘る布製の素晴らしいものである  
寫眞は

一、各國へ贈る鯉織 (晚翠氏 (左) と山田氏 (右))







◎灯も輝やかしく

|| 御準備成つた赤坂離宮

(東京) 十年三月廿九日夜

滿洲國皇帝陛下の御來訪を御待ち申上げる御  
旅館赤坂離宮は全く御準備完成。四月五日か  
ら接伴關係者は離宮に於て事務を開始する事  
になつたが廿九日は午後七時頃から電燈試験  
を行ひ各御室はシャンデリヤ煌々と輝き窓外  
にもれて春宵の穠に輝かしく拜された。御苑  
内の外燈も晝の様に照らされ噴水に映じて美  
麗を呈し和やかな風情ひとしほ濃やかであつ  
た

寫眞は

一、輝しき赤坂離宮



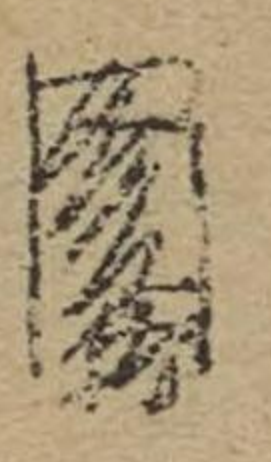




◎日滿スポーツ親善使節

一滿洲國選手一行來朝一

(東京) 十年三月三十日

滿洲國皇帝陛下御來訪を控へ胡春のスポーツ界を飾る日滿交驛競技大會に出場する滿洲國側選手  四十七名の遠征軍一行は昨年の滿洲國體育大會の實力を標準として嚴選されたベスト・メンバーで編成された日滿混成の國際色の富んだ親善スポーツ使節で陸上競技十一名、籠球十二名、排球十二名、水球九名、型滑り一名で奥勝久(陸上)黒田善八(籠球)高文歡(排球)久保田完三(水球)四氏監督引率の下に三十日午前九時三十分東京驛着入京した

寫眞は

一入京の一行







◎ 皇帝奉迎舞踊大會に

― 駒井元長官令嬢の出演 ―

(東京) 三月卅一日

滿洲國皇帝の御來訪を奉祝し奉り四月八日東京市主催で日比谷公會堂に於て開かれる舞踊大會に長唄「供奴」を踊る駒井眞佐子嬢(一)と滿洲野黨(二六)は且つて動亂の濛蒙の地に身命を賭して活躍した前滿洲國總務部長駒井徳三氏の愛嬢であるが駒井氏退官後は埼玉縣浦和市に居を移し滿洲野黨は舞踊師匠を開業し父子姉弟仲睦むく暮して居る

寫眞は

眞佐子嬢の踊り姿と稽古を付ける母堂







◎東京港に「那珂」と  
驅逐艦四隻堂々入港

「港まつりに威容を添ふ！」

(東京) 三月卅一日

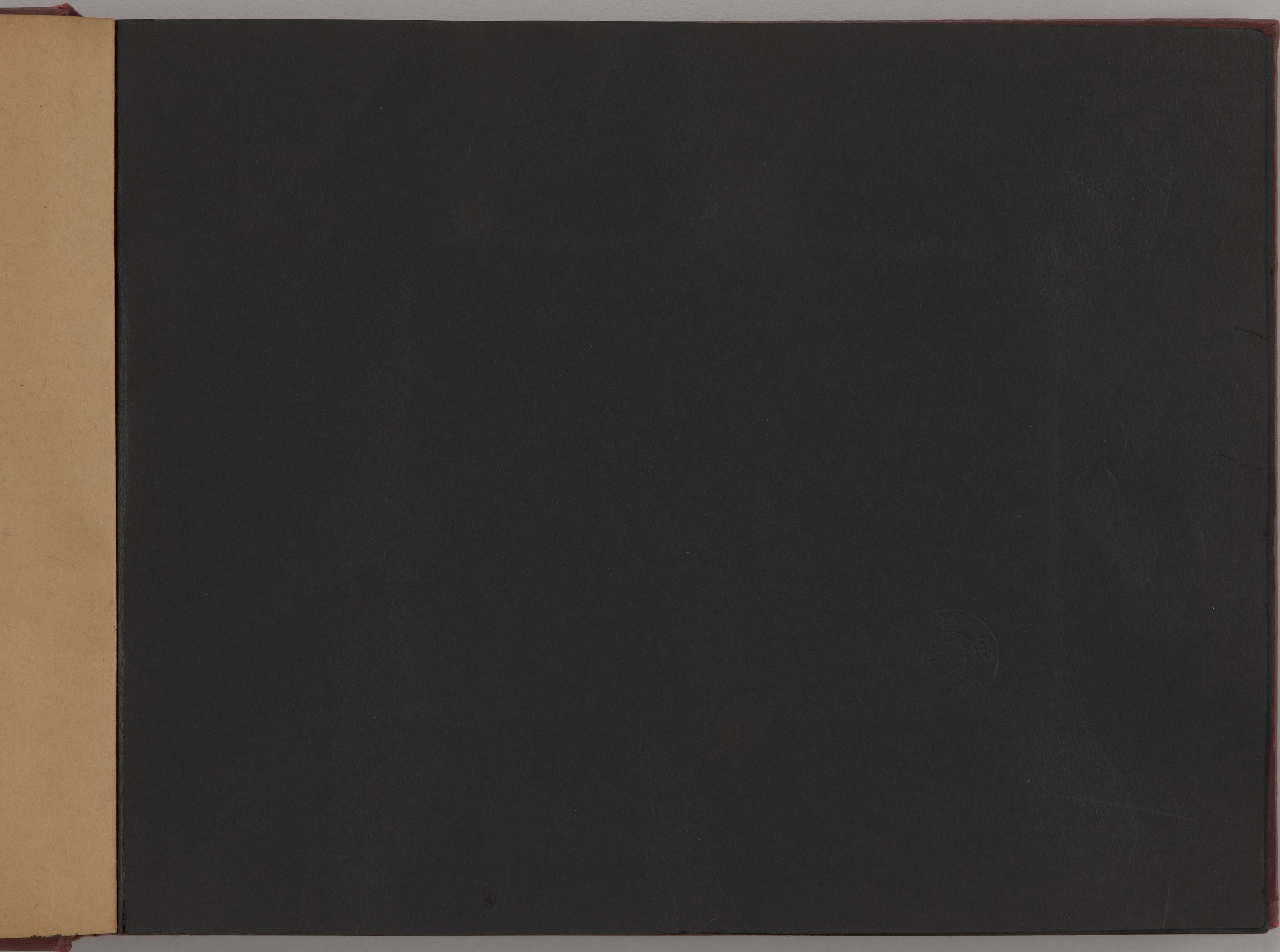
一日から華々しく催される「港まつり」の素晴らしい序曲「卅一日春雨煙る中を海軍から特に「港祭り」の爲に派遣された二等巡洋艦「那珂」と驅逐艦「羽風」「秋風」「帆風」「太刀風」の五隻は午前十一時船鐘相含んで威風堂々と東京港海上にその雄姿を現はし、大アーチに萬國旗に賑かに彩られてゐる芝浦岸壁に横付けとなり港頭いやが上にも威容を添へる壯觀であつた、尙一日午前十時から開かれる祝賀式後午後二時から五時迄、二日は午前九時から十一時半まで一般市民に拜觀を許すことになつてゐる

寫眞は入港の軍艦





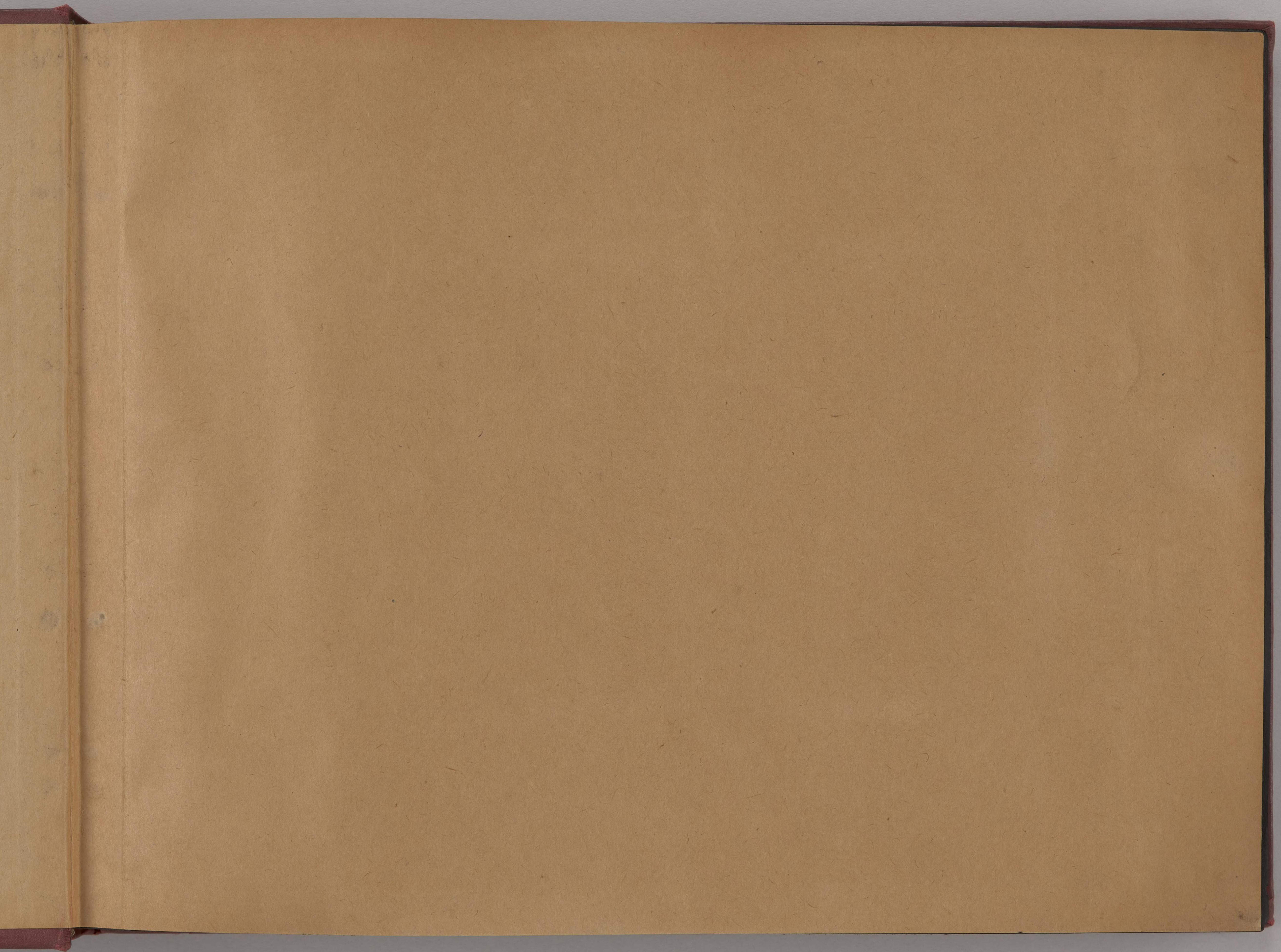






MS. A. 9. 2. 1. 1. 1.

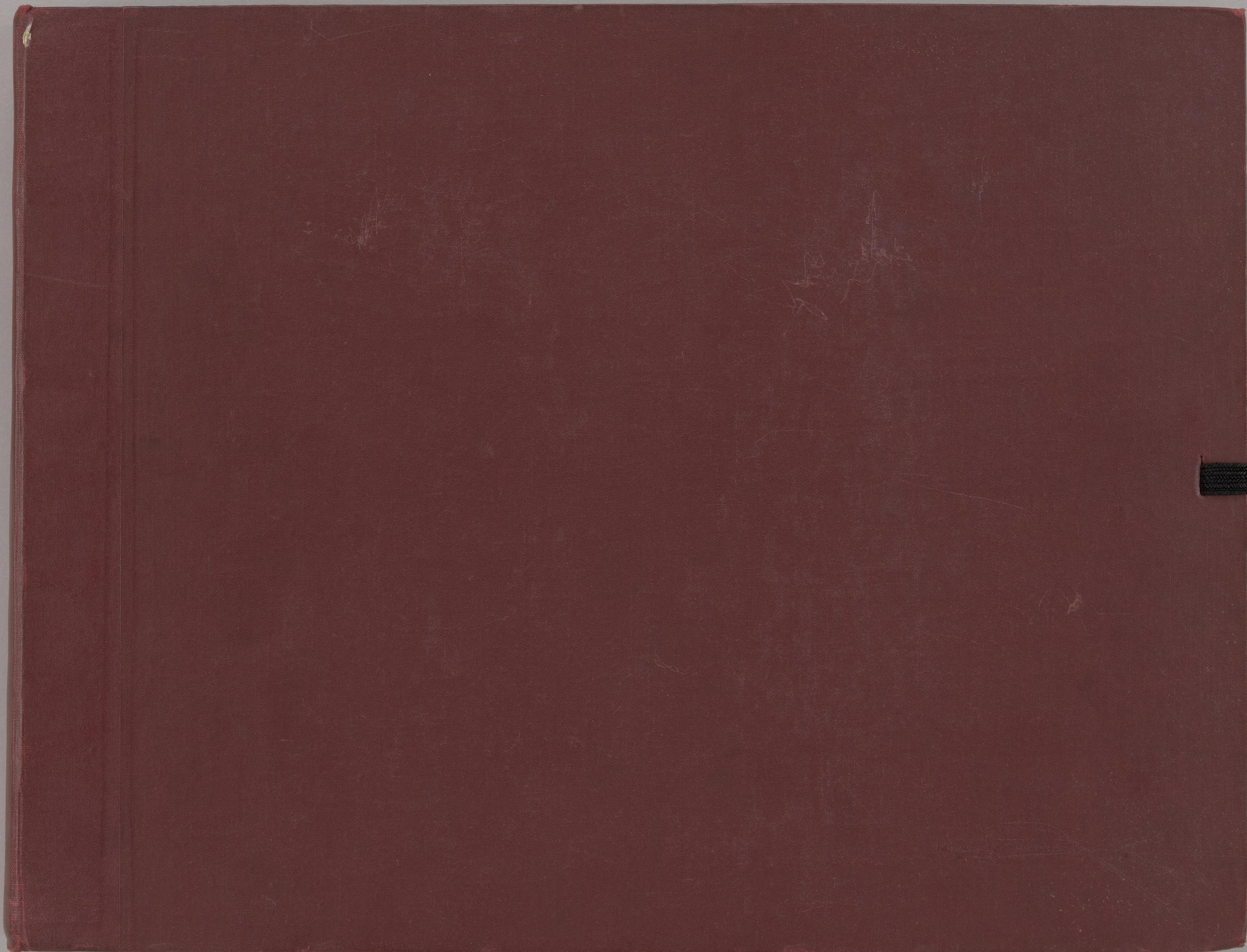






53  
雜  
52





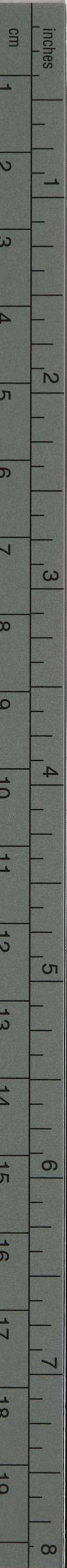


# Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

**A** 1 2 3 4 5 6 **M** 8 9 10 11 12 13 14 15 **B** 17 18 19



# Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Blue	Cyan	Green	Yellow	Red	Magenta	White	3/Color	Black